

## 岡山市 RAG システム提供業務委託評価基準

評価項目		提案書記載内容等	評価ポイント	配点（合計）	
1	基本方針	・本業務を実施するにあたっての基本方針や、本業務に対する姿勢や考え方	1. 本業務の趣旨・目的を適切に把握し、理解しているか。 2. 提案者の基本方針等が明確かつ適切に示されているか。	5 点	（5 点）
2	業務実施計画	・全体業務量を踏まえた実施計画	1. 打ち合わせ頻度や期間等のスケジュールが具体的に示されているか。 2. 仕様書にある業務内容を円滑かつ効果的・効率的に遂行するスケジュールや進捗管理方法となっているか。	5 点	（5 点）
3	業務実施体制	・本業務を実施するための人員、体制、従事者の経験や能力	1. 本業務を実施するための人員、体制は十分か。 2. 主担当者及び補助者の経歴・能力は十分にあるか。 3. 他自治体の RAG 構築を完了した実績をもつ人員が含まれているか。	10 点	（10 点）
4	RAG システムの構築	・システムの操作性 ・他自治体での実績確認 ・構築の進め方 ・システムの柔軟性	生成 AI サービス（ChatGPT 等）を使ったことがない職員でも、システムの画面を見て感覚的に操作できるか。	10 点	（60 点）
			他自治体での RAG システム構築の流れや問題発生時の解決方法等の実績等から、計画概要に沿った構築を期待できるか。	10 点	
			RAG システム構築にかかる作業内容や作業分担（岡山市、提案者）が具体的に明示されているか。	20 点	
			RAG システム構築後、岡山市が学習用データの更新、追加、削除や対象業務の拡大、回答精度の評価、改善等を行う具体的な運用を想定し、これらを容易に実現できる提案になっているか。	20 点	
5	回答精度向上のための伴走支援	・他自治体の実績確認 ・目標設定等の考え方 ・回答精度向上の手法	他自治体の回答精度を向上させた方法や実績等から、対象業務に照らし合わせて効果を期待できるか。	10 点	（80 点）
			令和 8 年度に定める回答精度とその目標設定、実績の算出方法（評価）が、具体的かつ妥当な提案になっているか。	10 点	
			回答精度の評価について、学習用データの中から質問に対して最も関連する文書を取得する『検索』の観点と、取得した学習用データの文書に基づき、質問に対して必要な情報を矛盾なく回答する『生成』の観点から、具体的な方法の提案になっているか。	30 点	

		回答精度の改善方法は、他自治体の実績に基づき、評価の結果から原因を特定し、その原因の解消を期待できる提案になっているか。	30点	
6	見積価格	見積価格の得点化については、以下の式による。 得点＝〔配点〕×（最低見積価格÷当該見積価格） ただし、小数点以下の端数が出る場合、小数点第1位まで算出する。（小数点第2位を四捨五入）	10点	（10点）
合計			170点	

<評価項目に対する点数> 提案項目は、「評価ポイント」の視点から5段階の評価を行う。

評価区分	配点が 5点のもの	配点が 10点のもの	配点が 20点のもの	配点が 30点のもの
要件を満たしており、本市の期待を著しく上回る提案である。	5点	10点	20点	30点
要件を満たしており、本市の期待を上回る提案である。	4点	8点	16点	24点
要件を満たしており、本市の期待するレベルの提案である。	3点	6点	12点	18点
本市の期待を下回る提案である。	2点	4点	8点	12点
本市の期待を著しく下回る提案である。	1点	2点	4点	6点

#### 【特定手順】

- ・評価基準により各企画提案の評価点（企画競争審査委員1名あたり持ち点170点満点）を出し、合計により最適な提案者及び次順位の提案者を特定する。ただし、最適な提案者の合計点が満点の6割に満たない場合は、協議の結果、全件不採択とすることができる。
- ・採点の結果、合計点が同点の場合は評価基準中の評価項目「5 回答精度向上のための伴走支援」、「4 RAGシステムの構築」の順で評価点の高い方の提案者を最適な提案者として特定する。以上によってもなお、最適な提案者を特定できない場合は、くじ引きによって特定する。